

老健・まつなみ

No60

Spring

春号



平成22年5月1日発行

■発行■

松波総合病院介護老人保健施設

岐阜県羽島郡笠松町泉町11番地

TEL 058-388-0322 FAX 058-387-7686

Eメール：rouken@matsunami-hsp.or.jp



社会医療法人 蘇西厚生会

理念

私たちは、地域中核の社会医療法人として
地域住民の皆様に、安全で質の高い医療・
福祉を効率的かつ継続的に提供する。

基本方針

私たちは、医療における安全を重視し、
患者様中心の根拠に基づいた医療・
福祉サービスを提供します。

私たちは、患者様や利用者様のプライバシー
を守り、権利を尊重します。

私たちは、経営の安定と組織の活性化を
図り、職員の働きがいと生活が安定し
向上するよう努力します。

老健運営方針

- ① 明るく健やかで、生きがいのある生活が
送れるように、愛とヒューマニティと
思いやりの精神を持って実践する。
- ② 医療の中で生きる喜びを感じ取れることと
リハビリテーションとレクリエーションの
具現化を図る。
- ③ 職員としての資質向上・運営への参加と
連帯意識を抑揚する。

通所リハビリで『チョコレートフォンデュ』づくり

通所リハビリテーションのレクリエーションとして、チョコレートフォンデュをつくりました。

バナナ、キウイ、りんご、マシュマロ、パ



ンなどを串にさし、チョコレートソース・生クリームを付けて頂きました。初めて食べる方が大半で、始めは戸惑う姿も見受けられましたが、一口にいと、「おいしい」「こんなの初めて！」たちまち満面の笑みになりました。特にパンとバナナが人気で、「これは別腹だよ」「どれだけでも食べられるわ」と、何度もあかわりされる方もみえました。



豆まき

2月2日(火)16:00から2階、3階、4階の各フロアで、豆まきをしました。

今年は施設の医師、理学療法士、作業療法士、相談員が、金棒を持った赤鬼、青鬼、赤い斧を持った鬼に扮して、「オウ、オウ、オウ」と大声を上げて入所者の皆さんに襲いかかり、入所者の皆さんは鬼に向かって、豆に見立てた紙ボールをいきよよく投げてみえました。鬼も「たじたじの様子」で退散しました。

最後に、皆さんと「今年も1年無事に過ごせて幸せでありますように」とお祈りしました。



ミニ勉強会（腰痛ゼロを目指して）の紹介



ミニ勉強会に中部学院大学の教授・講師の先生方をお招きして、通所リハビリ施設で「介護者の腰痛ゼロ・持ち上げない介助」というテーマでミニ勉強会を開催しました。

体験ではスクワット（肩幅に足を開き背すじを伸ばした状態での上下運動）と利用者様の残存能力を組合せた移乗方法、スライドボードを活用した移動方法などを体験しました。

勉強会終了後には、用具の使用に対して前向きな意見が聞かれるなど、介助方法の考え方にも変化が見られました。



5・6・7・8月 家族介護教室開催日程のご案内

- 5月1日(土) 支援相談員から
- 6月5日(土) 事務職員から
- 7月3日(土) 介護職員から
- 8月7日(土) 看護職員から

※内容は老人保健施設正面玄関入口にて、毎月ご案内させていただきます。

■開催場所： 松波総合病院介護老人保健施設 1階 リハビリ室

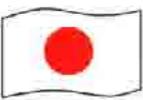
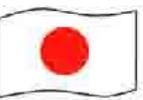
■開催時間： 午前11時00分～11時40分

上記の日程を予定しています。友人、知人の方もお誘い合わせて、多数の参加をお待ちしています。

介護家族教室開催



5月 行事予定

日	月	火	水	木	金	土
						1   家族介護教室 書道クラブ
2 	3   憲法記念日	4   みどりの日	5   こどもの日	6	7   カラオケ教室	8   書道クラブ
9   母の日	10	11   お茶会	12	13   料理クラブ	14   カラオケ教室	15   書道クラブ
16	17	18   お茶会	19   誕生日会	20	21   カラオケ教室	22   書道クラブ
23	24	25   アンサンブル コンサート	26	27	28   カラオケ教室	29   書道クラブ
30	31	個別・集団リハ ⇒ 月～金 リハビリ体操 ⇒ 月～金 フロアーレクリエーション 16:00～				

予定は変更になる場合がありますので、ご了承下さい。